

足立区にある富士山？

所在地:花畑5-10-1



足立区には、たくさんの富士山があります。といっても、もちろん本物の富士山ではなく、富士塚と呼ばれる小高い塚です。富士山は、信仰の対象であったため、庶民の多くが富士山に登山することを念願しました。しかし、実際に登山するのは困難なため、かわりに富士塚を作り、そこに登ることで、信仰心を満たしたのです。

富士塚は、18世紀後半に作られるようになりました。現在、区内で登録されている富士塚は七基ありますが、明治以降のものがほとんどで、この富士塚も伝承から明治初期に建てられたと考えられています。この富士塚には、富士山信仰をする人々が集った「花又講社」の碑なども建っており、花又（現花畑）でも富士山信仰が盛んだったことを今に伝えています。 ※この富士塚は実際に登ることができます。



花畑講社

はな
はた
せん
げん
じん
じゃ
ふ
じ
づか
花畑浅間神社富士塚

文化財豆知識 富士講の道具

富士山を信仰する人々が集まった組織が富士講です。富士講は先達という信仰上の指導者と、講の代表者である講元、一般の講員で組織され、皆でお金を貯めて富士山や富士塚に登山しました。登山するときは、金剛杖を持ち、白衣を着て鈴を振り、体を清めるための言葉である「六根清浄」を唱えました。

行者の装束

